

工業英語 II(Industrial English II)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当	
機械電気	必修	5年前	1	講義	飛車来人 藤田重隆	
【授業の概要】 英語は世界標準言語としてあらゆる分野で使用されており、工学の分野においても例外ではない。本講義では、工業や物理など科学的専門分野について記述された英語の教科書を使用し、英文の読みおよび翻訳を行い、専門英語の読解力を養う。						
【授業の進め方】 2人の教員別のグループに分かれて実施する。 授業では全ての学生が1回は本文を読み翻訳を行い、教員は学生の読みの能力と理解能力を評価する。その際、質問や意見欄を設け、講義の進め方等に学生の要望を反映させる。						
【授業の概要】	【授業項目】	【内容】				
1回	オリエンテーション	テキスト用プリント配布、授業の進め方を説明する				
2回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
3回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
4回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
5回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
6回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
7回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
8回	中間試験	これまで学習した成果を確認する				
9回	答案返却	試験答案を返却し解答と採点基準の説明				
10回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
11回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
12回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
13回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
14回	科学英文理解	テキストの直読、訳、内容について口頭発表				
	期末試験	これまで学習した成果を確認する				
15回	解答返却など	試験答案を返却し解答と採点基準の説明				
【到達目標】	工業的な内容の文章を、辞書を用いて理解することができ、かつ声を出して読むことができるようにすること。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2		【JABEE基準】		1(2)f	
【評価法】	(前期中間試験) × 0.5 + (前期末試験) × 0.5					
【テキスト】	Science Wisdom (Seibido) 他に必要な英語文献をコピーして配布する					
【関連科目】	工業英語 I、英語					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】